



ひゃくいんむげん

百輪無限

泊小だより 7号

令和5年9月29日発行

文責：教頭

「あゆみ」で褒めて伸ばす親業(おやぎょう)を！

校長 今泉 勝徳

暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、ついこの前までの猛暑が嘘のように、朝晩めっきり涼しくなり、秋本番を迎えようとしています。4月の入学式・始業式から半年がたち、子どもたちは心身ともに確実な成長を遂げています。

各学年とも、春の頃に比べると、学習への集中力が増し、手遊びや無駄なおしゃべりが減るなど、一生懸命勉強しようとする姿が随所に見られ、堂々とした態度での発表や、落ち着いた様子での音読、黙々と板書をノートに取る姿など、学年に応じた成長ぶりを見ることができ、とても嬉しく思っています。

どの学年においても学習や行事において確実な歩みを示していることを踏まえ、4月からの半年間を前期とする学習や活動をしめくくり 10月からの後期の学習や活動に引き継いでいく時期となりました。各学級で4月の学級目標に立ち返り、学級の仲間と、成果や課題を確かめていきたいと考えています

つきましては、前期の学習に一区切りをつける10月6日、担任より子どもたち一人一人に「あゆみ」を手渡します。一般的には「通信簿(通知表)」と呼ばれているものです。お子さん一人一人の学びに対する評価です。「身に付けるべき学習目標に対してどれだけ到達しているかを捉えて、それを次にどのように活かしていけばよいかを考える」ためのものとして作成しています。

現在の実態(できたかできていないか)にとらわれるのではなく、「いかにその後の学習につなげるか」を大切に考えています。受け取った「子どものすがた」をそのままにせず、評価から、日々の学習の様子に即して、お子さんを認め、励ましていただけたら幸いです。

近年「褒めて伸ばす」事の重要性をよく耳にします。周りの大人が子どもの頑張りや良さを認めることで、子どもの中に自己肯定感が育まれます。しかしながら、親が「褒めること」はなかなか難しいものです。ついつい、他との比較になってしまったり、自分の評価も加えてしまいがちだからです。「何かができないと褒めてもらえない」と感じることは、とてもつらく、悲しいことです。ですので、褒めるときには、「具体的に褒める」「できるようになった過程を認める」「できたことの喜びを分かち合う」「評価に対しての気持ちを聞いてみる」「次の目標を考える」等、お子さんが、自分で自分の学びを振り返ることができるような言葉かけをしていただきたいと思います。学習だけではなく、係や委員会の活動、出席日数等、話題はつきません。「子どものすがた」をきっかけに、「子どもを認め、褒め、愛情をもって伸ばす」ということを、ご家庭と学校とで同じ歩調で進めていきたいと考えています。よろしくお願ひします。

学校評価の御協力ありがとうございました

7月に各家庭からいただいた学校評価の集計結果をお知らせします。保護者の方々からいただいた貴重なご意見を今後の学校運営に反映して参ります。今後ともご理解と御協力をお願いいたします。

区分	観点・評価内容	4	3	2	1
1 学校運営	学校は、学力・体力の向上、いじめ・問題行動の未然防止などを行い、学校の課題を解決するために、全職員が協力して取り組んでいる。	人 27 割合 36.0%	42 56.0%	6 8.0%	0 0.0%
2 学習指導	学校は、学習ルールの指導、持ち物の指導、家庭学習の仕方の提示などを行い「落ち着いて学習」ができるように取り組んでいる。	人 30 割合 40.0%	38 50.7%	5 6.7%	2 2.7%
3 生徒指導	学校は、児童一人ひとりに目を向け、日常的な言葉がけ、定期的な学校生活アンケートや教育相談などを行い、児童が正しい行動ができるように取り組んでいる。	人 28 割合 37.3%	43 57.3%	3 4.0%	1 1.3%
4 特別活動	学校は、当番活動・係活動・委員会活動などを行い、より良い人間関係づくりや役割・責任を果たす子供の育成に取り組んでいる。	人 29 割合 38.7%	44 58.7%	2 2.7%	0 0.0%
5 安全管理	学校は、日常的に教室・体育館・遊具などの安全管理を行い、児童が安心して学校生活をおくれるように取り組んでいる。	人 34 割合 45.3%	39 52.0%	2 2.7%	0 0.0%
6 家庭地域との連携	学校は、授業や行事などで保護者や地域の人と協力・交流しながら、連携して教育活動に取り組んでいる。	人 34 割合 45.3%	36 48.0%	4 5.3%	1 1.3%
7 情報提供	学校は、学年だより・保健だよりなどを通して、行事や子供の様子を詳しく・わかりやすく伝えるように取り組んでいる。	人 35 割合 46.7%	35 46.7%	3 4.0%	2 2.7%
8 研修推進	学校は、ICT機器（パソコン、タブレット等）の活用、分かりやすい問題の出し方などの工夫を行い、児童が「分かる・できる」授業に取り組んでいる。	人 28 割合 37.3%	40 53.3%	6 8.0%	1 1.3%
9 生活習慣	学校は、毎日の体力づくり（マラソン、縄跳び）活動や給食・清掃指導などを行い、よりよい生活習慣づくりに取り組んでいる。	人 40 割合 53.3%	32 42.7%	2 2.7%	1 1.3%
10 読書活動	学校は、朝読書指導、積極的な図書貸し出しや月1回の親子読書を実施することで、児童に読書の習慣を付けるために取り組んでいる。	人 28 割合 37.3%	42 56.0%	4 5.3%	1 1.3%
11 家庭学習	学校は、宿題の量や内容の工夫、学び方指導を行い、家庭でも自ら学ぶ児童の育成に取り組んでいる。	人 28 割合 37.3%	37 49.3%	8 10.7%	2 2.7%

修学旅行無事帰校

9/7～8の1泊2日の修学旅行、天候にも恵まれ、予定通りの旅程を消化し、元気に帰ってきました。食の北海道で舌鼓を打ち、百万ドルの夜景に胸を打ち、異国情緒あふれる函館を堪能した子供たち。それぞれに最高の思い出が作れたようです。経験したことを学校生活に活かしてほしです。



食に関する指導

9月に学校給食センター栄養教諭「山内先生」が来校し、全学年に食の指導をしました。これを通して好き嫌いなくバランスの取れた食事で、「自分の身体の健康に興味をもってもらえたらいいなあ」と思いました。



目指せ 短命県返上!!

10月の主な行事予定

- 2日(月) 後期時間割開始
- 6日(金) 前期「あゆみ」配布
- 9日(月) **スポーツの日**
- 10日(火) 人権教室 3・4年
- 12日(木) 5年宿泊学習(～7日)
小川原湖青年の家
- 16日(月) 1・2年校外学習
むつ小川原開発石油備蓄基地
- 17日(火) 全校朝会
- 19日(木) マラソン記録会(予備日20日)
- 25日(水) 避難訓練(予告なし)
- 26日(木) 子ども文化事業 6年
泊ふれあいセンター
- 27日(金) **研究大会により休校**
- 30日(月) 泊子ども園交流学習 1年